

# 小中一貫教育だより

## スクールバス運行方法の変更について

加東市では、小中一貫校の開校に伴い、遠距離通学児童への支援として、スクールバスを運行しています。

今年度、社学園の開校に合わせて、通学状況の検証を行いました。検証結果を踏まえて、スクールバスの運行方法を変更します。社学園と東条学園では、舗装工事が必要な乗降場所を除き、令和8年4月から変更後の方針に基づいてスクールバスを運行します。滝野地域では、小中一貫校の開校に合わせて、令和10年度からスクールバスを運行します。

	変更前（～令和8年3月）	変更後（令和8年4月～）
方針	隣接する地区公民館同士の距離が、1.5km程度の場合は、乗降場所を集約する。	スクールバス通学対象の全地区へ乗降場所を設ける。
乗降場所	○社地域：20カ所 ○東条地域：13カ所 ○滝野地域：4カ所 合計：37カ所	○社地域：31カ所 ○東条地域：19カ所 ○滝野地域：6カ所 合計：56カ所

- ※ ○子どもたちの安全な乗降が確保できない場合
- スクールバスが通行できない場合
- 地区が要望されない場合
- 以上の場合は、これまで通り、隣接地区と乗降場所を集約して運行します。
- ※ 徒歩通学地区の通学方法に変更はありません。

## 滝野地域小中一貫校 工事進捗状況

滝野中学校周辺地域では現在、令和10年4月の開校に向けて滝野地域小中一貫校の建設工事を進めています。

令和7年11月に工事現場の周囲に仮囲いを設置する仮設工事、12月に地盤強化のための地盤改良、地面の掘削工事等を行いました。現在は、小学校施設の基礎の配筋・型枠、コンクリートの打設などの基礎工事を行っています。

(添付写真：令和8年3月上旬時点)

令和10年4月の開校を目指し、引き続き滝野中学校生徒の皆さん、周辺住民の皆様の安全に配慮しながら進めて参ります。ご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご協力お願い申し上げます。



【特別教室棟(基礎配筋工事)】



【南西から見た全体写真】



【屋内運動場棟(基礎コンクリート打設工事)】